



校長室より



令和7年11月19日

自分らしく生きる 豊かに生きる

No.30

## 合同避難訓練を実施しました

今年は、7月にカムチャッカ半島東方沖地震が発生しており、津波警報に対して緊張感が走った記憶が残っています。海岸に近い本校としては、備えがとても重要になります。今年で4年目になりますが、近隣の太陽作業所とくろしお保育所と合同の地震津波避難訓練が、11月18日（火）に実施されました。当日は、急に気温が下がり寒い日となりましたが、避難指示から約10分で和歌山病院の屋上まで全員避難することができました。消防の方からもお話をありがとうございましたが、津波の三原則（第一「想定にとらわれるな」、第二「最善をつくせ」、第三「率先避難者たれ」）、特に、想定にとらわれないことが大切ですね。ここまで来ないだろうなんていう油断は禁物です。避難訓練の後は、体育館で防災スクールが行われ、けがの応急処置についてなど消防の方から教わりました。



## ロボットプログラミング選手権 2025（病弱教育部門）

### 近畿・東海・北陸大会が開催されました

11月19日（水）、ロボットプログラミング選手権の近畿・東海・北陸地区大会が本校を会場として開催されました。今年で7年目となる大会ですが、みはまが主催校になるのは初めてで、昨年度の大会の視察から始め、一年間かけて準備をしてきました。大会には、10校19チームが参加し、各校からリモートで本校会場につながり、熱戦を見守りました。事前に提出した戦術をプログラミングしたデータを車型の「プロロ」（ロボット）に注入します。そして、土俵上でロボット相撲を行います。みはまの2チームは、残念ながら初戦敗退となりましたが、来年に向けリベンジを誓っていましたね。全国大会への出場権を得た5つのチームには、全国での活躍を期待しています。大会運営にご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

